



# 末田まさひこ 市政ニュース

No.34 2014.4.  
発行：日本共産党  
倉敷市議会議員団  
倉敷市西中新田 640  
TEL086-426-3767

庶民大増税に反対し、憲法を守りぬきます。

日本共産党倉敷市議会議員 末田 正彦 sueda@mx7.kct.ne.jp TEL086-470-0662 FAX086-470-0668

## 2月定例市議会報告

(2月18日～3月14日)

2月定例市議会は、2014年度一般会計予算案、条例案など83議案を原案通り可決しました。一般会計は、1728億4627万円(前年度比103.7%)、全会計では、3403億7565万円(前年度比105.2%)となっています。

党市議団は、一般会計予算案、消費税増税に関わる議案など14議案に反対し、市民から寄せられた請願「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する意見書」など69議案に賛成しました。

### 伊東市長は「安心と未来づくり加速化予算」を唱えるが、はたして？

党市議団が要求してきた、保育園の待機児童対策(3園新設、定員255人増)、幼稚園・保育園の園舎耐震化事業などは一定の進展を見せました。しかし、国



一般質問に立つ末田正彦議員 (3/5)

保料(平均5.9%)・後期高齢者医療保険料(平均2.8%)の引上げ、高校授業料無償化の所得制限の導入、消費税増税(各種利用料・手数料)など、市民生活を圧迫するものは問題です。

### 一方、JR 倉敷駅周辺連続立体交差事業にはあくまで固執

費用対効果が薄く(B/C=0.85)、将来への財政負担の見通しも不透明な事業からは撤退すべきです。

## フォト日誌



1月7日 党児島中央支部、倉敷市児島支所に地元要望提出



1月15～18日 日本共産党第26回大会参加

無料生活相談：毎月第1, 第3水曜日(公務等で日程変更の場合あり) 9:30～12:00 日本共産党児島後援会事務所にてお気軽にご連絡ください。TEL086-470-0662

## ◇子ども・子育て支援新制度、 保育園の保育時間はどうなる？

（質問） 保育標準時間、保育短時間はどのように設定するのか

保護者の就労時間で保育時間に区分を設けることは、子どもの生活、発達保障という視点、また集団保育の保障などの点から問題あり、と指摘をしてきた。子ども・子育て会議では、「保育の必要量は、それぞれの家庭の就労実態等に応じて、その範囲の中で利用することが可能な最大限の枠として設定する」との考え方が出されている。保育標準時間あるいは保育短時間は、どのように設定するのか。

〈答弁〉 保育標準時間は11時間、保育短時間は8時間の利用可能枠、細分化はしない

伊東香織市長は、「保護者の方が主にフルタイムの就労である方については、保育標準時間は11時間の利用、主にパートタイムの就労の方の場合は、保育短時間は8時間の利用。家庭の就労実態等に応じて、利用可能な枠ということで設定されたもの。この枠がさらに細分化されるものではない」と答弁。



## ◇養殖ノリの色落ち、 高梁川のダム緊急放流を要求

（質問） 高梁川の緊急放流を求めるが、その可能性は

「ノリの色落ち対策を立ててもらいたい」と下津井養殖ノリ生産者から切実な声が寄せられた。ノリの色落ちは、海の栄養塩（窒素・りん・ケイ素など）不足が原因の一つ。近年、栄養塩濃度が色落ち限界値（ $3\mu\text{M}$ ）を下回る年が続いている。吉井川では、苦田ダムの緊急放流で栄養塩濃度が増加し、ノリの色調が回復したことが確認されている。

栄養分を海に運ぶ高梁川の役割が大きいと考えている。高梁川のダム緊急放流の可能性についてはどうなのか。

〈答弁〉 これまでも、県にダム放流を要望してきた。引き続き県に働きかける

工藤幸子文化産業局長は、「これまでも、栄養塩が少ない場合、岡山県にダム放流を要望してきた。こうした要望を踏まえ、岡山県ではダムに放流できる水量があつて、また河川流量が基準値以内であるなどの一定条件のもとで、ダム放流を行うようダム管理者と協議を進めていると聞いている。本市としては、地元からの要望を踏まえ、引き続き県に働きかける」と答弁。



1月25日 市政報告会（稗田町第一ふれあい集会所）



2月22日～3月9日 雛めぐり（野崎家別邸追暇堂）



おすましはなちゃん

## ◇国も認めた住宅リフォーム助成制度の有用性、実施を求める

### （質問） 地域経済の支援、国による事業創設。住宅リフォーム助成制度の実施を求める

国土交通省が長期優良住宅化リフォーム推進事業を創設した。この事業は、住宅性能の向上のためのリフォームなど対して、工事費用の3分の1、1戸当たり上限100万円を補助するもの。

これまで政府は、住宅リフォーム助成制度を求める声に対して、個人資産には、税金はかけられないと拒み続けてきた。今回の事業創設は、その必要性、有用性を、事実上認めたものにほかならない。地域経済の支援という観点から、また国による事業創設ということも含めて、住宅リフォーム助成制度の実施を求める。

### 〈答弁〉 まずは研究をしたい

穴村範夫技監は、「国の事業の事業実績であるとか効果等を参考にして、まずは研究をしたい」と答弁。

### 〈答弁〉 地域への経済波及効果が生じる

工藤文化産業局長は、「住宅リフォーム助成制度については、住宅産業の工事では様々な業種の中小の商工業者が関係し、地域への経済波及効果が生じるものと考えている」と答弁。

## ◇命を守る住宅の部分的耐震改修、地域防災計画に活かす

### （質問） 地域防災計画の見直しに、住宅の部分的な耐震改修等も取り入れるべき

南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループの「南海トラフ巨大地震対策について（最終報告）」では、建て替え需要が発生しにくい高齢者等の住宅についての部分的な耐震改修の促進。避難用シェルターや防災ベッド等の利用促進とともに、部分的な耐震化による安全空間の確保、建築物の完全な倒壊を避ける対策等が提案されている。

私もたびたび、この部分的な耐震改修やシェルター等の利用について提案し、補助制度の創設なども求めてきた。しかし、本市の地域防災計画の見直しには、部分的な耐震改修などが反映されていない、取り入れるべき。

### 〈答弁〉 住宅の部分的耐震改修については、今後、国、県の動向を注視したい

橋本篤男総務局長は、「建物の耐震化は、地震による被害を軽減するためには必要であると考えているが、住宅の部分的耐震改修については、今後、国、県の動向を注視したい」と答えるにとどまりました。



3月14日 3.13重税反対全国統一行動



3月19日 倉敷市立児島小学校卒業証書授与式

## ◇地震への身近な備え、 家具等の固定、ガラスの飛散防止を

### (質問) 家具等の転倒・落下防止対策に、 助成制度と推進体制の整備を求める

今回の地域防災計画の見直しで、初めて家具等の転倒・落下防止対策の強化が明確に打ち出された。「家具等の転倒・落下防止対策実施率は100%にすることで、死傷者数は約30%に軽減できる。さらに、屋外に迅速に避難することも可能となるので、津波から避難するためにも、家具等の転倒・落下防止対策を行うことは重要である」とある。

私も再々、この場で家具等の転倒・落下防止対策推進に向けての提案を行ってきた。助成制度の創設と、推進体制の整備が必要と考えるがどうか。

### (答弁) 助成制度については、他市の状況 等を調査するなど研究していきたい

橋本総務局長は、「家具等の固定、ガラスの飛散防止については、平常時から、みずからができることとして取り組んでいただきたいと考えている。個人だけで難しい場合には地域の皆さんで助け合い、防災・減災の取り組みをしていただくようお願いをしている。



助成制度については、どのような方法が考えられるのか、他市の状況等を調査するなど研究していきたい」と自助、共助まかせにする冷たい答弁です。

※東京都品川区の助成制度と推進体制  
(2012年11月議会で紹介)  
高齢者世帯などを対象に、家具転倒防止器具の選定、購入と取付けに助成を行います。  
助成の内容は、区が委託したシルバー人材センターが、費用20,000円を上限に、家具転倒防止器具の選定、購入と取付けを行います。  
対象世帯は、費用の1割の負担ですみます。

## この間の主な参加行事、活動です(1～3月)

- ・1/4 日本共産党党旗開き  
児島商工会議所新年互礼会
- ・1/7 日本共産党児島中央支部倉敷市児島支所交渉
- ・1/8 倉敷市議会1月臨時会
- ・1/12 倉敷市消防出初式(倉敷市民会館)
- ・1/13 児島唐琴長寿会とんど焼き
- ・1/15～18 日本共産党第26回大会参加(熱海市)
- ・1/19 児島中学校区青少年を育てる会(中山グラウンド)
- ・1/24 倉敷市議会議会運営委員会
- ・1/25 市政報告会(稗田町第一ふれあい集会所)
- ・1/27 倉敷市議会児島会
- ・1/28 倉敷市議会文教委員会
- ・1/29～30 倉敷市議会文教委員会行政視察
- ・2/5 党市議団岡山県備中県民局来年度予算要望
- ・2/7 第28回倉敷っ子美術展開会式
- ・2/9 日本共産党岡山県党会議
- ・2/10 倉敷市議会議会運営委員会  
倉敷市社会教育委員管内視察(市立蘭小学校)  
党市議員団2月議会前懇談会(倉敷労働会館)
- ・2/15 日本共産党倉敷地区党会議
- ・2/16 第36回倉敷市青少年健全育成大会(ライパルク倉敷)
- ・2/18 倉敷市議会2月定例会開会(3/14迄)
- ・2/21 党市議団市内視察(市立真備陵南高校他)
- ・2/22～23 岡山県土地家屋調査士会倉敷支部研修旅行
- ・2/25～26 倉敷市議会代表質問
- ・2/28～3/1 岡山県建築士会児島支部研修旅行
- ・3/4～7 倉敷市議会一般質問
- ・3/5 末田正彦本会議一般質問登壇
- ・3/8 新日本婦人の会児島支部総会
- ・3/11 倉敷市議会文教委員会
- ・3/14 3.13重税反対全国統一行動  
倉敷市議会2月定例会閉会
- ・3/15 倉敷市立児島中学校卒業証書授与式
- ・3/16 瀬戸内海国立公園指定80周年記念式典  
地元町内会総会
- ・3/18 倉敷市立柳田幼稚園卒業証書授与式
- ・3/19 倉敷市立児島小学校卒業証書授与式
- ・3/20 倉敷市立短期大学卒業証書・学位記授与式  
倉敷市少年自然の家運営協議会  
岡山県建築士会児島支部役員会
- ・3/25 倉敷市立柳田保育園卒園証書授与式
- ・3/30 児島武道館落成式

